

県政かわら版

- 1面 鶴丸城御楼門の建設
- 2面 川内原子力発電所に係る取り組み
- 3面 子育て支援制度
- 4面 情報ボックス/特産品プレゼント

発行/鹿兒島県知事公室広報課
 〒890-8577 鹿兒島市鴨池新町10-1
 ☎ 099(286)2095
 FAX 099(286)2119

県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。

県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。

ご希望の方は鹿兒島県身体障害者福祉協会 ☎099(228)6271 までご連絡ください。

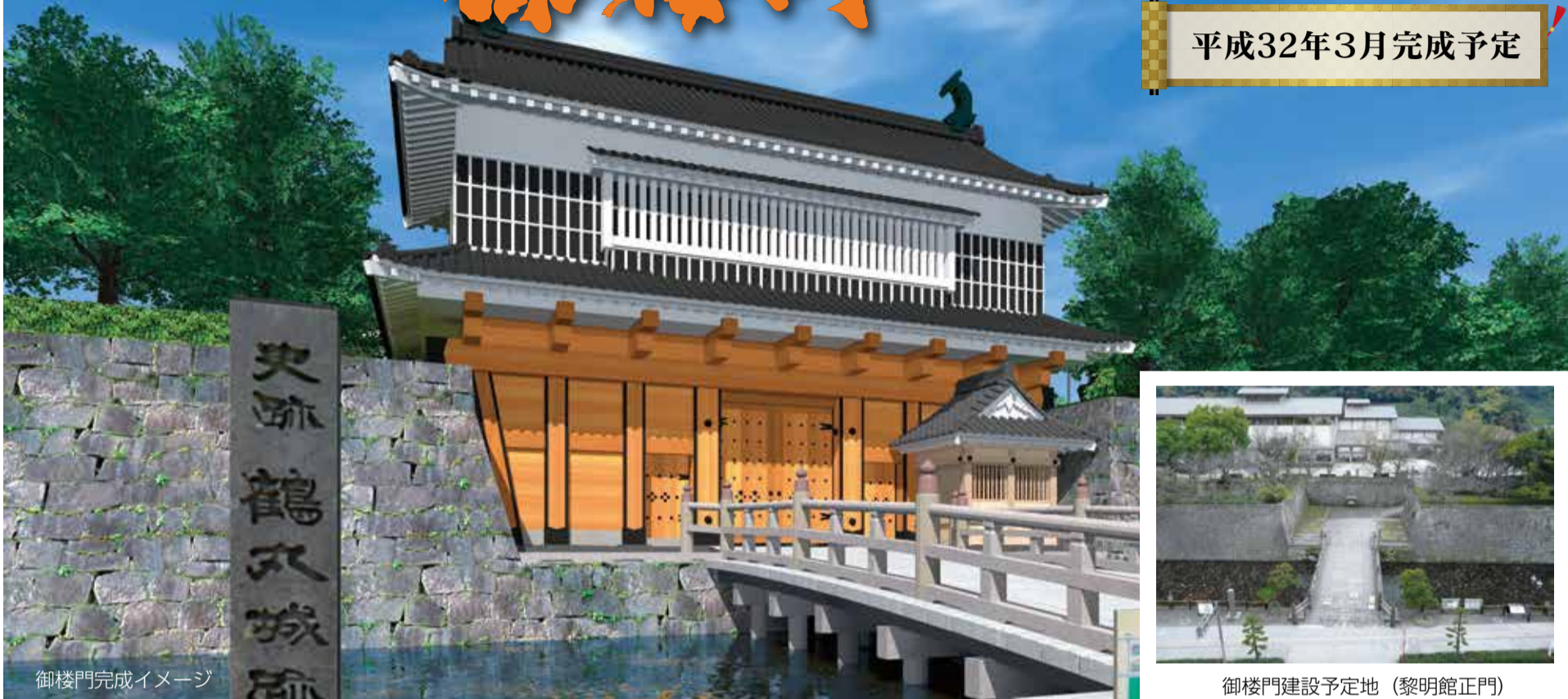
今月号の県政かわら版およびバックナンバー(音声版も含む)は、県ホームページでご覧いただけます。

県政かわら版



鶴丸城 御楼門ごろうもんの建設に向けて

平成32年3月完成予定



御楼門完成イメージ

御楼門建設予定地(黎明館正門)

鹿兒島(鶴丸)城は、慶長6年(1601年)頃に、のちに島津家第18代当主・初代藩主となる家久が建設に着手した島津氏の居城で、背後の山城(城山)と麓の居館からなる城です。居館(現：鹿兒島県歴史資料センター黎明館(鹿兒島市城山町))の正面中央には、鶴丸城のシンボルとして御楼門がありましたが、明治6年(1873年)の火災で焼失しました。

現在、県では、官民一体となって設立した「鶴丸城御楼門建設協議会」において、御楼門の建設に向けた取り組みを進めています。



御楼門(鹿兒島県立図書館蔵)



市場で調達したケヤキの大径木
 【長さ】10メートル
 【直径】110センチメートル



御角櫓 (尚古集成館蔵)

建設の意義

御楼門の建設については、平成25年4月に鹿兒島経済同友会を中心として、経済界や個人による募金などを主な財源とする復元計画が提言され、その後発足した「鶴丸城御楼門復元実行委員会」が企業や個人に対して寄附金の募集を行った結果、目標額を上回る寄附が集まりました。

この取り組みは、民間が主導する官民連携のモデルの一つであり、また御楼門の建設は、鹿兒島の歴史や文化、建築技術の継承のほか、新たな観光拠点づくりとしても意義のあるものです。

さらに、御楼門が鹿兒島の新しいシンボルとなることで、文化施設などが集中する鹿兒島市城山町、山下町一帯の「かごしま文化ゾーン」のさらなる充実や、街なかのにぎわい創出など、中心市街地が活性化することも期待されます。

建設に向けた取り組み

県と「鶴丸城御楼門復元実行委員会」は、平成27年2月に「鶴丸城御楼門建設協議会」を設立し、平成32年3月の完成に向けて、鹿兒島(鶴丸)城跡保存活用計画の策定や設計、建設に必要な大径木の確保など、必要な取り組みを進めており、平成29年度に着工する予定です。

また、県では、御楼門と連なり城郭を構成する重要な建物である御角櫓も併せて建設することとしています。御角櫓は、本丸の南東角に位置し、城の防御のほか、物品収蔵施設としての用途もあった建物で、篤姫が御角櫓から祇園祭を見物したという記録も残っています。御角櫓の建設により、城郭の美観や威厳がさらに増すものと考えています。

岐阜県の協力

江戸時代の薩摩藩による宝暦治水工事の偉業を縁に、本県と姉妹県盟約を締結している岐阜県では、御楼門の建設に岐阜県産のケヤキを提供することで、両県の絆を深めようと、平成27年12月、「鹿兒島県との友好の証プロジェクト実行委員会」が設立されました。このケヤキは、今年秋に、御楼門の大扉用として贈呈される予定です。

御楼門の大きさ

火災で焼失する前の明治初期に撮影された写真や、礎石に残る痕跡から、高さ約18メートル、幅約20メートルの堂々たる建物であり、主柱(鏡柱)は幅3尺(約90センチメートル)もあったとされています。



今も残る御楼門の礎石の一つ

川内原子力発電所の安心・安全に向けた取り組み

県では、川内原子力発電所に対する県民の皆さまの不安を解消するため、さまざまな取り組みを行っています。
県民の皆さまの安心・安全のために万全の体制をとっていきます。

知事による川内原発周辺（36カ所）の現地視察

平成28年4月に発生した熊本地震により、川内原発に対する県民の不安が高まっていたことから、8月19日に川内原子力発電所周辺の現地視察を行いました。視察では避難道路や一時集合場所になる施設などの現状を確認し、関係者の方々から率直な意見を伺いました。



避難経路などの確認

【住民・関係者からの主な意見】

- 地震で道路が通行できない場合など、避難計画の実効性に不安がある。
- 夜に地震が発生した場合に備えて、マンパワーや避難車両を確保して欲しい。
- 入院患者や入所者の方々を安全に避難させるために、迅速な情報発信が必要だ。
- 高齢者の方など、要援護者の避難に必要な車両が不足している。

川内原発の「一時停止と再点検・再検証」に係る要請

三反園知事は現地視察の結果などを踏まえ、九州電力に対して川内原子力発電所の稼働を速やかに停止し、再点検・再検証を行うよう平成28年8月26日と9月7日の2回にわたって要請しました。要請の内容と、九州電力からの回答は下記のとおりです。

県からの要請	九州電力の回答
<ul style="list-style-type: none">○熊本地震の影響を考慮した上で運転を停止し、施設・設備の安全性を全般的に点検・検証し、異常がないことを確認すること。○原子力発電所周辺の活断層の調査を行い、異常がないことを確認すること。○各自治体が策定した避難計画に対して、事業者としての支援体制を一層強化すること。○地震などの災害や、万一の事故発生時には、包み隠さず、迅速かつ正確な情報発信を確約すること。	<ul style="list-style-type: none">●約130項目の「定期検査」に加えて、総点検チームによる「特別点検」を実施。原子炉圧力容器や使用済燃料ピット、ポンプなどのボルトおよび配管の支えなど、10項目を入念に点検する。●地震観測点（現在19カ所）を約30カ所に増設し、地震活動が活発化した場合は詳細な調査・分析を行い、状況を速やかに公表する。●山間部に住む高齢者の避難支援を行う。●30km県内の自治体と協議し、要支援者避難用の福祉車両（現在16台）を20数台追加配備する。●アクセス道路の側溝にふたを設置し、山間部の必要箇所に街路灯を設置する。また、自然災害時、アクセス道路の倒木除去を行う。●平時から関連機関で通報連絡訓練を行い、事故時の正確な情報発信を確約する。●発電所内の地震計が揺れを測定した場合は、震度に関わらず計測データをリアルタイムでホームページに公表する。

川内原発の特別点検および知事による視察

知事の要請に基づく特別点検は、1号機が平成28年9月27日から実施され、三反園知事は、11月11日に2名の専門家とともに現地を視察しました。

視察では、原子炉格納容器を始め9項目の点検状況を確認したほか、非常用電源装置の作動試験や、水中カメラによる使用済燃料ピットの検査などに立ち会いました。

1号機の特別点検は12月11日に終了し、12月26日に報告書が提出されました。



水中カメラによる使用済燃料ピットの点検



点検状況の確認

「鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会」の設置・開催

川内原子力発電所の安全性の確認や避難計画の検証など原子力発電所に関する諸課題について、技術的・専門的な立場から意見、助言をいただくとともに、県民にわかりやすく情報発信するため、「鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会」を設置しました。

平成28年12月28日に第1回委員会を開催し、特別点検の結果や避難計画などについて、各委員から、さまざまな意見、助言をいただきました。



専門委員会の様子

【委員からの主な意見】

- 特別点検は、多様な視点からの点検で、安全確認の厚みを増す努力が見られた。
- 熊本地震のように、大地震が連続して起きるのは九州の特徴。連続する地震に対し、どの程度の耐震性が保証されているのか検証すべき。
- 要支援者だけでなく、健康な方にとっても、避難は、健康面、経済面で大きなリスクになるので、不要な避難をできるだけさせないことが原則。

県では、平成29年2月7日に第2回委員会の開催を予定しており、引き続き、川内原子力発電所に対する県民の皆さまの不安を少しでも解消するための取り組みを行ってまいります。

子育てを応援する制度を紹介します

子どもは“未来からの預かりもの”です。

少子化が進行する中、地域が一体となって子育て世帯を支援し、安心して子どもを生ま育てやすい環境づくりを進める必要があります。

子育て世帯のみなさまへ

「子育て支援パスポート」をお持ちですか？

県では、市町村と共同で、地域全体で子育て世帯を支援する機運醸成や世帯の負担軽減などを目的として「かごしま子育て支援パスポート事業」に取り組んでいます。

平成28年4月から他都道府県においても一定の条件の下で利用できるようになりました。



「子育て支援パスポート」のメリットは？



協賛する企業や店舗で「子育て支援パスポート」を提示することで、**割引や独自の優待サービスなど**を受けることができます。

※割引やサービスの内容は企業・店舗ごとに異なります。

※この事業で受けることのできる子育て支援サービスは、協賛する企業・店舗の善意により提供されるものです。

協賛店は
このステッカーが
目印



「子育て支援パスポート」を申請しましょう！

どんな人が対象になりますか？

鹿児島県内に在住する**妊娠中の方および18歳未満の子どもがいる世帯**が対象です。(県外にお住まいの方で県内へ帰省している子育て世帯も対象となります。)



どうすればもらえますか？

お住まいの市町村(事業実施市町村のみ)の窓口で申請すれば、県内共通の「子育て支援パスポート」が交付されます。

※事業を実施していない市町村にお住まいの方、県外にお住まいで県内へ帰省している方は、県庁青少年男女共同参画課へ申請してください。



県内の「子育て支援パスポート事業」実施市町村

現在、次の38市町村で事業を実施中です。

鹿児島市・鹿屋市・枕崎市・阿久根市・出水市・指宿市・西之表市・垂水市・薩摩川内市・日置市・曾於市・霧島市・いちき串木野市・南さつま市・志布志市・奄美市・南九州市・伊佐市・始良市・三島村・十島村・さつま町・長島町・湧水町・大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町・屋久島町・宇検村・瀬戸内町・龍郷町・喜界町・伊仙町・和泊町・知名町・与論町

※「子育て支援パスポート」の申請方法など詳しくは、お住まいの市町村窓口までお問い合わせください。

問い合わせ先 県庁青少年男女共同参画課 ☎099(286)2800

県内企業のみなさまへ

「子育て応援企業」を募集しています

県では、企業の子育て支援を促進するため、**従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業**を「かごしま子育て応援企業」として登録しています。

平成29年1月4日現在、県内の371社が登録しています。

応援企業は
このステッカーが
目印



ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）で業績アップ！



ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは、働く人の「仕事」と「仕事以外の生活」との両方が充実している状態をいいます。

従業員のワーク・ライフ・バランスを実現するには、職場ぐるみで業務の見直しやムダの削減に取り組むことが必要です。その結果、生産性の向上やコストの削減など経営にプラスの影響をもたらされるとともに、従業員の定着率の向上やそれぞれの従業員の仕事の能率アップ、パフォーマンスの向上なども期待できます。

また、「かごしま子育て応援企業」に登録し、**取り組みを積極的にPR**することで、企業イメージが良くなり、優秀な人材の確保にもつながります。

業績アップ！



子育て応援企業に登録しましょう！

① 次世代育成支援対策推進法に基づく「**一般事業主行動計画**」を策定

② 都道府県労働局へ「**策定届**」を提出
※鹿児島労働局 ☎099-222-8446



③ 県へ「**登録申込書**」を送付

※ 電子メール・FAX・郵送のいずれかの方法により次の書類を送付してください。

■ かごしま子育て応援企業登録申込書

※ 様式は県ホームページからダウンロードできます。

■ 一般事業主行動計画策定届の写し(全ページ)

※ 労働局の受付印が押印されているもの

■ 一般事業主行動計画の写し

登録証・登録マークの交付



県ホームページで公表



※「子育て応援企業」の登録方法など詳しくは、県ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 県庁雇用労政課 ☎099(286)3014

情報ボックス

このページに掲載している情報や、さらに詳しい関連情報については、
県ホームページ(<http://www.pref.kagoshima.jp/>)からご覧になれます。

携帯サイト「かごしまモバイル県庁」は
<http://www.pref.kagoshima.jp/mobile/>



合同企業説明会“鹿児島で働かんけー?”を大阪、福岡、鹿児島で開催します!

若者の県内企業への就職を促進するため、合同企業説明会を開催します。お気軽にご来場ください。

参加費無料! 事前予約不要! 履歴書不要!

- 大阪会場
【日時】3月10日(金)午後1時~午後5時30分
【場所】ヒルトンプラザウエストオフィスタワー14階
(龍谷大学大阪梅田キャンパス)
 - 福岡会場
【日時】3月18日(土)午後1時~午後4時45分
【場所】福岡ファッションビル8階Aホール
 - 鹿児島会場
【日時】3月28日(火)午後1時~午後5時
【場所】城山観光ホテル
- 担当窓口 県庁雇用労政課 ☎099(286)3028

「O-SUMI BOSAI FES in Kimotsuki みんなつながる。」を開催します

台風災害の被災者の体験発表や非常食の試食など、防災について、学び、体験するイベントです。

みんなで参加して、防災意識を高め災害に備えましょう。

- 【日時】3月4日(土)午前10時~午後4時
- 【場所】肝付町体育館
- 【内容】
 - ・防災をテーマにしたトークセッションやワークショップ
 - ・ごちそうとぼうさいイベント(講演会、非常食を使ったレシピの紹介・試食)
 - ・防災関連パネル・グッズの展示
 - ・おおすみハナマルシェの出店



担当窓口 県庁社会福祉課 ☎099(286)2824

屋久島山岳部の環境保全のための協力金制度が始まります

世界自然遺産の島「屋久島」で、山岳部の自然環境の保全や登山者への安心安全な自然体験の提供を目的に「世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金」制度が始まります。

納入いただいた協力金は、山岳トイレの維持管理や登山者の安心安全のための諸活動などに活用されます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

- 【開始日】3月1日(水)
- 【納入の対象者】荒川登山口、淀川登山口、白谷雲水峡から山岳地域に入山する方
- 【基本額】日帰り入山の場合:1,000円
山中宿泊予定で入山の場合:2,000円



担当窓口 県庁自然保護課 ☎099(286)2613

高校入学の際は申請を忘れずに

公立・私立高校に入学後、国が生徒に代わって授業料の全部または一部を支払う、返済不要の「高等学校等就学支援金制度」があります。

また、これに加え、入学金や授業料の軽減などを受けられる場合があります。

- 対象となる方は、忘れずに申請してください。
 - 【対象者】○高等学校等就学支援金制度
保護者などの市町村民税所得割額が、30万4,200円未満の生徒
 - 入学金・授業料軽減等の制度
保護者などが生活保護を受けている場合や市町村民税が非課税または均等割のみであるなど一定の要件を満たす生徒
- 【申請方法】進学先の各高校へ申請してください。

担当窓口 (公立高校) 県教育庁総務福祉課 ☎099(286)5193
(私立高校) 各私立高校または県庁学事法制課 ☎099(286)2146

創作舞台イベント「ガジュータ」を奄美で開催します

奄美の世界自然遺産登録や明治維新150年に向けた取り組みの一環として、奄美の自然が創り出してきた豊かな風土や文化などをテーマにした創作舞台イベントを開催します。

地元の文化団体のほか、シルク・ドゥ・ソレイユで活躍された谷よう子氏や、リオパラリンピック閉会式で演技された義足のダンサー大前光市氏など、国内外で活躍されるアーティストも多数出演します。

- 【日時】3月19日(日)午後2時開場/午後3時開演
- 【場所】奄美文化センター
- 【入場料】無料(整理券配布)

※申込み方法など詳しくは、県ホームページをご覧ください。

担当窓口 県庁生活・文化課 ☎099(286)2534

県ホームページをリニューアルしました!

5年ぶりに行った今回のリニューアルでは、画面に、写真やイラストを多く掲載し、見やすく・わかりやすく・インパクトのあるホームページとなりました。

これからも、鹿児島県のさまざまな情報を発信していきますので、ぜひ、ご覧ください!



担当窓口 県庁広報課 ☎099(286)2095

県に関するさまざまな情報をお届けします

テレビ

- MBC ふるさとかごしま (土) 11:15~11:30
- KTS ピックアップかごしま (土) 17:25~17:30
- KKB かごしま“ひと”最前線 (土) 17:55~18:00
- KYT かごメン!~県政ナビゲーション~ (日) 11:45~11:50

ラジオ

- MBC むっちゃんの「いきいき鹿児島!」 (木) 18:50~19:00
- ミュ- FM なるほど!かごしま (月)~(金) 8:35~8:40

新聞

- かごしまインフォメーション 毎月第3日曜日 南日本新聞 南海日日新聞
- 鹿児島インターネット放送局「ムーブ!かごしま」 <http://www.pref.kagoshima.jp/movekagoshima/>

県公式フェイスブック「鹿児島県」

<http://www.facebook.com/pref.kagoshima>

県公式ツイッター「鹿児島県政情報」

<http://twitter.com/kagoshimakensei>

県政かわら版へのご意見・ご感想をお聞かせください!

ご意見・ご感想をいただいた方の中から、抽選で特産品をプレゼントいたします。(住所、氏名、年齢、電話番号、を明記)

なお、発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。いただいた個人情報は、プレゼントの送付以外の目的には利用しません。

鹿児島県広報課「県政かわら版(2月号)プレゼント係」
☎ハガキ 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1
☎FAX 099(286)2119
☎電子メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp
(締切)平成29年3月31日(金)必着

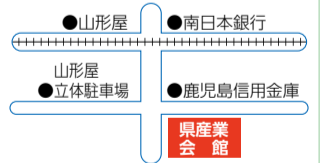
特産品プレゼント



2016かごしまの新特産品コンクール 鹿児島市長賞

肉の名門島田屋 黒豚めしの素 5名様 (有)島田屋 鹿児島市上本町15-9-1F ☎099(226)2088
とろける食感の鹿児島産黒豚のなんこつを大きな塊のまま贅沢に使用した、具だくさんの炊き込みご飯の素です。肉をほぐして混ぜ込むもよし、丸ごとかぶりつくもよし、お好みの食べ方でお楽しみください。

〈特産品の問い合わせ先〉 鹿児島ブランドショップ
【場所】鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館1F ☎099(225)6120 FAX 099(223)0755
【営業時間】午前9時~午後6時
【休休日】年末年始



他県紙面交換 広島県からのお知らせ

ひろしまさとやま未来博2017

とき 3月~11月 ところ 広島県内の中山間地域

広島県では中山間地域への《共感》と《参画》の輪を広げていくエキシビジョンを開催。各プロジェクトは、どなたでも関わることができます! 詳細はHPをチェック!



- 中山間地域への共感を呼び シンボルプロジェクト
- A 廃校リノベーション
 - B さとやまソーシャルライド
 - C さとやま未来展
 - D さとやまスマイルラン

一人ひとりの想いがつくる ココロザシ応援プロジェクト 地域づくりの取組への応援

お問い合わせ先 ひろしま里山交流プロジェクト実行委員会事務局 ☎082(513)2634 さとやま未来博 検索

営利を目的とする場合を除き、この広報紙をそのまま読むことが困難な方のために「点字図書」、「拡大写本」、「録音図書」などの読書代替物への媒体変更を行うことは自由です。